

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月22日

上場会社名 東京製鐵株式会社  
 コード番号 5423 URL <http://www.tokvosteel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西本 利一  
 (氏名) 奈良 暢明

上場取引所 東  
 TEL 03-3501-7721

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	104,971	△15.6	13,800	51.1	14,132	46.8	13,080	126.1
27年3月期第3四半期	124,367	26.8	9,135	593.3	9,626	395.3	5,784	305.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	87.81	—
27年3月期第3四半期	38.83	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	143,446	96,245	67.1	646.06
27年3月期	143,922	84,565	58.8	567.65

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 96,245百万円 27年3月期 84,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
28年3月期	—	4.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	△19.1	17,000	28.7	17,000	22.7	15,500	47.7	104.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	155,064,249 株	27年3月期	155,064,249 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	6,090,727 株	27年3月期	6,090,038 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	148,973,931 株	27年3月期3Q	148,974,879 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、業績予想の内容は、「添付資料」P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) 会計上の見積りの変更 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6
3. 補足情報 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当10～12月期において、中国からの過剰な輸出が一向に収まらず、国内外の鋼材市況は引き続き低迷を余儀なくされましたが、当社におきましては、製品出荷単価の値下がりが見込まれ、想定より小幅に止まるなか主原料である鉄スクラップ購入価格は一段と値下がりし、加えて、軟調な原油価格を反映して電力料金や燃料費等のエネルギーコストの低減も想定以上に拡大したため、当初の予想を大きく上回る利益を確保することができました。

以上の結果から、当四半期累計期間の営業利益13,800百万円、経常利益14,132百万円、当四半期純利益13,080百万円となり、当四半期累計期間終了時点で従来発表の通期利益予想を超過したため、平成28年1月8日、通期予想の修正を行いました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産合計は、主として、棚卸資産の減少等により、前事業年度比で476百万円減少し、143,446百万円となっております。負債合計は、主として長期借入金を返済したこと等により、前事業年度比で12,156百万円減少し、47,201百万円となっております。純資産合計は、利益剰余金が増加した結果、前事業年度比で11,679百万円増加し、96,245百万円となっております。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内の鋼材需要は引き続き底堅いものの、中国の過剰な輸出が続くため、国内外の鋼材市況の回復には時間を要するものと懸念されます。そのような状況のなか、当社は、引き続き採算重視の方針のもと需要に見合った生産を徹底するとともに、全社一丸となって一層のコストダウンに尽力することで、さらなる利益の積み上げに邁進してまいります。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,957	3,147
受取手形及び売掛金	15,554	10,625
電子記録債権	2,065	1,760
有価証券	37,000	48,000
商品及び製品	11,600	9,052
原材料及び貯蔵品	7,160	5,359
その他	284	238
貸倒引当金	△17	△12
流動資産合計	77,605	78,171
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,725	7,417
機械及び装置(純額)	14,617	14,135
土地	31,434	31,434
建設仮勘定	1,606	1,609
その他(純額)	3,699	3,901
有形固定資産合計	59,083	58,498
無形固定資産	48	53
投資その他の資産	7,185	6,722
固定資産合計	66,317	65,275
資産合計	143,922	143,446

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,855	13,491
電子記録債務	1,021	1,135
1年内返済予定の長期借入金	10,000	9,000
未払金	1,313	2,124
未払費用	8,743	9,268
未払法人税等	381	551
未払消費税等	1,877	969
賞与引当金	549	169
その他	757	606
流動負債合計	40,499	37,316
固定負債		
長期借入金	9,000	-
退職給付引当金	4,936	4,871
その他	4,921	5,012
固定負債合計	18,857	9,884
負債合計	59,357	47,201
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	27,687	39,575
自己株式	△6,464	△6,464
株主資本合計	80,961	92,850
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,603	3,394
評価・換算差額等合計	3,603	3,394
純資産合計	84,565	96,245
負債純資産合計	143,922	143,446

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで)	当第3四半期累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)
売上高	124,367	104,971
売上原価	103,682	79,756
売上総利益	20,685	25,214
販売費及び一般管理費	11,550	11,413
営業利益	9,135	13,800
営業外収益		
受取利息	23	29
受取配当金	346	222
為替差益	114	54
その他	400	340
営業外収益合計	884	647
営業外費用		
支払利息	133	43
売上割引	233	187
その他	26	84
営業外費用合計	393	316
経常利益	9,626	14,132
特別利益		
訴訟関連債務戻入益	143	-
投資有価証券売却益	1,953	-
特別利益合計	2,097	-
特別損失		
固定資産除却損	587	435
災害による損失	333	-
生産集約に伴う関連損失	4,910	-
特別損失合計	5,831	435
税引前四半期純利益	5,891	13,697
法人税、住民税及び事業税	109	618
法人税等調整額	△1	△1
法人税等合計	107	616
四半期純利益	5,784	13,080

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 会計上の見積りの変更

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当第3四半期において、当社が保有する岡山工場のAC炉関係の有形固定資産について、耐用年数を残存使用見込期間まで短縮しております。この変更は、当社岡山工場のAC炉での粗鋼生産を停止して、同工場のDC炉に粗鋼生産を集約する決定をしたことを契機に行うものであります。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期累計期間の減価償却費は、47百万円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ47百万円減少しております。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成28年1月22日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| ① 自己株式の取得を行う理由 | 機動的な資本政策の遂行のために、自己株式の取得を行うものであります。 |
| ② 取得対象株式の種類    | 当社普通株式                             |
| ③ 取得する株式の総数    | 515万株(上限)                          |
| ④ 取得価額の総額      | 35億円(上限)                           |
| ⑤ 取得期間         | 平成28年1月25日から平成28年3月31日まで           |
| ⑥ 取得方法         | 市場買付                               |



## 3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第3四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで	当第3四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,811	1,711
鋼材		1,719	1,597

(比較販売高)

品種	前第3四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで			当第3四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで		
	数量	単価	金額	数量	単価	金額
	千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材	1,699	72.5	123,254	1,587	64.4	102,205
(うち輸出)	(116)	(71.2)	(8,316)	(123)	(53.0)	(6,520)
その他	20	53.3	1,112	56	49.3	2,765
(うち輸出)	(2)	(55.4)	(141)	(31)	(53.7)	(1,687)
合計	1,719	72.3	124,367	1,643	63.9	104,971
(うち輸出)	(119)	(70.9)	(8,458)	(154)	(53.1)	(8,208)

(設備投資額等)

項目	期別	前第3四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで	当第3四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで
減価償却費		31億円	28億円
有形固定資産の 設備投資額		20億円	27億円